EPC業界向けソリューション

長年の経験と確実な実績で、設計・調達・建造だけでなく、稼動後の保守メンテナンスにいたるまでライフサイクルをトータルに支援するためのソリューションを提供します

原価要素	原価要素名称	見積原価	計画	基準計画	達成予算コスト	未消化作業	計画確定原価	確定	消化実績	実績原価
IND LABOR	間接労務費	.00	22,180.00	.00	1,000.00	22,180.00	.00	.00	1,200.00	1,200.00
COGS	売上原価	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00	2,123.50	2,123.50
MACH COST	機械費	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00	-123.00	-123.00
MATERIAL	プロジェクト資材費	.00	220.00	.00	220.00	220.00	.00	.00	.00	.00
時間		.00	299.50	.00	77.50	299.50	.00	.00	92.50	92.50
DIR LABOR	直接労務費	.00	1,903.50	.00	1,903.50	1,903.50	.00	.00	123.00	123.00
原価合計		.00	24,303.50	.00	3,123.50	24,303.50	.00	.00	3,323.50	3,323.50

各種作業を効率的に管理

- CADとの連携で容易に設計情報を取り込めます。
- 設計変更管理によって影響度分析から変更履歴やリリースタイミングなども管理できます。
- プロジェクトを階層的に設定でき、プロジェクトの全体から詳細までレベル毎に管理出来ます。
- すべての作業指示や調達／製造オーダーはプロジェクト番号で統合的に管理され進捗状況を容易に把握できます。
- プロジェクト単位に所要計画の立案や在庫の管理が可能です。

原価の把握も容易に

- プロジェクト会計機能によりプロジェクト毎の予算、実績ならびに仕掛、収益など会計管理を支援します。
- プロジェクトを階層的に設定することで全体原価はもとより各レベル毎に原価を管理できます。
- プロジェクト間で原価を振り替えることも可能です。
- プロジェクト予算はバージョン管理されており、「当初予算」「見直し予算」「最終予算」などバージョンにより複数の予算推移を確認できます。

IFS EPC 業界向けソリューション

PDM連携

案件毎の設計、構成管理、フォローアップを支援します。強力な検索＆コピー機能により、案件情報の再利用を促進し、標準化に貢献します。ステータスの変更を記録し、その問題をどのような理由でいつ処理し、誰によって設計変更が行われたかを管理できます。また、複数のCADツールが、標準化されたPDMデータと機能を共有することが可能です。

プロジェクト構成表管理

案件固有な設備構成の作成を行う際にはコピー機能（標準構成、過去のプロジェクト構成）を用いて案件固有のプロジェクト構成を作成することが可能です。用途に応じて設計部品表からプロジェクト部品表へ、又プロジェクト部品表からサービス部品表へ展開し活用できます。サービス部品表は案件の引渡しと共にプロジェクト構成表から作成され、顧客契約に則した保守・サービスへと展開されます。この構成はグラフィカル表示が可能で視覚的な確認に有効です。

プロジェクト製番管理

プロジェクトにおいても設備に製造番号を付与し、部品の発注やユニットの製造などの指示から原価の予実管理まで、すべての処理がこの番号の管理下で行えます。製番管理からMRPを経由して購買オーダーや製造オーダーに紐付し、価格だけではなく進捗を管理することも可能です。更に、プロジェクトのアクティビティに紐付けることで工事全体と個別ユニットの管理も可能です。

プロジェクト所要計画（P-MRP）

建造に必要な資材をプロジェクト単位に過不足がないよう最適な在庫管理を行います。各種の在庫評価法やロット／シリアル管理などの機能を有し、全社在庫管理としての使用時には製品在庫を含めた統合的管理が行えます。生産計画の際、製造オーダに紐付いた必要パーツを仕入先リードタイムをも考慮して手配し、作業遅延を防ぎます。

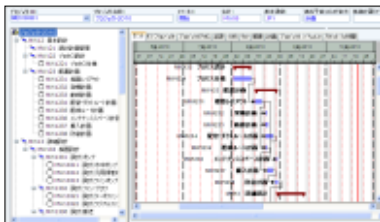
購買管理

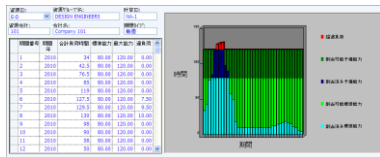
購買オーダはマニュアル、プロジェクトMRP、製番（DOP）、受注オーダから作成することができ、紐付けることが可能です。また、複数の調達先から部品・材料を調達することが出来ます。MRPと組み合わせることにより、自動的に調達先を選定してくれます。また、複数社への見積り依頼と見積り回答の管理も行えます。もちろん品番がなくても調達を行えます。

プロジェクト管理

プロジェクト受注～設計～調達・製造～出荷～据付までのフェーズをプロジェクト毎に管理することが可能です。プロジェクト管理を行うことにより、資材手配・進捗・コストを集約して可視化・分析することができ、予算と実際にかかったコストをアクティビティごとに管理することも可能です。また、プロジェクト毎に管理通貨と為替レートを指定出来、海外の固定レート案件にも対応可能です。

プロジェクトガントチャート

作業指示を受けての作業計画を支援します。作業内容と作業要員の保持スキルとを照合し、的確な要員手配を可能とします。スケジューリングには、視覚的にわかりやすいガントチャート画面も用意されています。

資源能力計算

プロジェクト遂行に必要な機械や要員などの資源負荷情報を提供し、スケジューリング業務を効率的に支援します。資源計画によって、調整に時間がかかる資源のバランスを取ることもできます。

プロジェクト原価管理

原価テンプレート、原価バケットにより、自由な原価が定義でき、多様な原価管理を実現します。また、プロジェクト原価の積算およびサブプロジェクトやアクティビティ毎の詳細な原価内訳を管理でき、原価見積りにも有効です。これにより予実管理を詳細に行え、プロジェクト予算管理を強力に支援します。複数の原価区分を利用することにより、各種原価のシミュレートを実現し、原価見積りだけでなく原価見通し（将来）の確認など原価設定業務を効率的に支援します。

作業報告、履歴蓄積

作業報告はマニュアル報告、バーコードによる報告、従業員別や作業別の報告が可能です。作業報告を行うことにより、作業実績データを自動生成し作業進捗も更新できます。また、報告時間に伴い実績原価が自動計上されます。

みなし売上

長期間の案件に対しては作業進捗に合わせた予定売上を計算することが必要になる場合があります。IFSでは作業進捗をはじめとする多様な設定に基づいたみなし売上にも対応しています。

メンテナンス

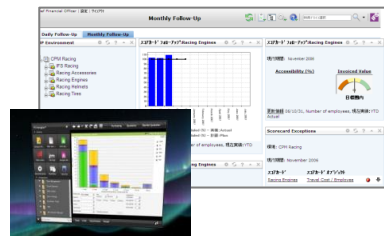
設置された機器などが安全に故障なく運転できるよう、定期点検作業や予防保全作業の計画を立案・管理し、作業に必要な部品・材料の計画的調達や作業要員アサインなどアフターフォロー業務全般を統合管理します。また、大規模修繕などは新たなプロジェクトを生成することで予算作成から対応できます。

文書管理

図面や取扱説明書などの各種ドキュメントを保守対象物や作業オーダなど業務上欲しいところに添付しておくことができます。作業標準化や効率化、経験・ノウハウの蓄積などに活用できます。

情報統合、データ分析

一連の処理によって蓄積された各種のデータは、『IFSビジネスパフォーマンス』によって、バランススコアカード化することが可能です。表計算ソフトやHTML形式へのデータ抽出も容易ですので、柔軟なデータ分析を支援します。また、エンタープライズエクスプローラ、Webポータル、モバイルなど多彩なユーザーインターフェースを提供しておりますので現場が遠隔地であっても進捗報告・確認が可能です。

お問い合せ先（販売元）

PT. NEC Indonesia
(SUMMITMAS I, 20th Floor)
Jl. Jend. Sudirman Kav. 61-62, Jakarta 12190, INDONESIA
Tel: +62-21-5201215　Fax: +62-21-5201217

開発元

IFS社
http://www.IFSWORLD.com